

第三種郵便物認可



直嶋経産相が 町工場を視察

■中小企業憲章制定へ

直嶋正行経済産業相は15日、
中小の町工場が集まる東京・大田区を視察した。

5月にも骨格を固める中小企業憲章に向け、「政策効果をあげるため、現場のナマの声を聞く」(直嶋経産相)のが狙いだ。

この日訪れたのは、大型のフォークリフト用フォーク(ツメ部分)製造で国内シェア9割以上の「同和鍛造」と、製鉄鋼板巻き取り用シリンドラで世界シェア7割の「南武」。

同和鍛造では、エアハンマーの重い響きがこだまする工場内を熱心に見て回り—写真、「規模の小さい会社だが独特の技術を持ち、厳しい不況の中でも事業をしっかりと遂行している」と語った。

経産省は月内にも有識者会議を立ち上げ、制定に向けた検討を始める。